

令和元年度第3回教育研究評議会議事録

日 時 令和元年6月19日(水) 14:30～17:26 TV会議
場 所 事務局5階大会議室、S-P o r t 3階会議室
出席者 石井、丹沢、東郷、手島、寺村、小谷、河合、笹原、白井、日詰、田島、
江口尚、熊倉、近藤、小西、田中、北村、川田、喜多、森田、鳥山、江口昌、
原、三村、朴、澤田の各評議員
欠席者 木村委員
陪席者 鈴木、村松の各監事、宮原学長補佐

I 前回議事録の承認について

令和元年度第2回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 新法人設立・大学再編について

議長から、新法人設立・大学再編について、資料1により、手続き等が想定されるスケジュール(案)及び合意書締結後の会議等の開催状況について説明があった。

なお、議長から、平成30年度第8回経営協議会(平成31年3月27日開催)の議事録に関連して、議事録をご覧になった静岡県知事及び静岡市長の定例記者会見でのご発言については、私から本来の趣旨とは異なると受け取られかねない点を含む内容を知事、市長のご諒解を得ないまま公の場で紹介したことは不適切であり、ご迷惑をおかけしたことをお詫びし、次回の経営協議会では、本件について説明を行ない議事録に残すとの発言があった。

また、統合・再編案に係る静岡市長及び静岡県知事の新聞各紙の報道について、田島委員から質問等が提出されたため、その他事項の1とし、本議題と併せて議論することとした。

2 静岡大学大学教育センター規則の一部改正について

丹沢委員から、静岡大学大学教育センター規則の一部改正について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3 静岡大学入学検定料の特別措置に関する規則の制定について

丹沢委員から、静岡大学入学検定料の特別措置に関する規則の制定について、資料3により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 静岡大学入試情報公開規程及び同実施細則の改正について

丹沢委員から、静岡大学入試情報公開規程及び同実施細則の改正について、資料4により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 国立大学法人静岡大学授業料等料金体系規則等の一部改正について

手島委員から、国立大学法人静岡大学授業料等料金体系規則等の一部改正について、資料5により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

6 国立大学法人静岡大学情報システム運用基本規則の一部改正について

東郷委員から、国立大学法人静岡大学情報システム運用基本規則の一部改正について、資料6により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

7 静岡大学大学院教育学研究科の改組に伴う関係規則等の整備について

熊倉委員から、静岡大学大学院教育学研究科の改組に伴う関係規則等の整備について、資料7により提案があり、審議の結果、これを承認した。

なお、今後、文部科学省や大学設置・学校法人審議会からの指摘事項への対応等により修正を行う必要が生じた場合には議長に一任することとした。

8 静岡大学オンライン教育推進室の設置に伴う規則の制定について

東郷委員から、静岡大学オンライン教育推進室の設置に伴う規則の制定について、資料8により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

9 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

河合委員から、平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書について、資料9により提案があり、審議の結果、これを承認した。

なお、6月26日に開催される経営協議会へ諮り、役員会を経て文部科学省の提出期限である6月28日13時までに提出することとし、今後、修正等あった場合は議長へ一任することとした。

10 健康増進法への対応（受動喫煙防止）について

手島委員から、健康増進法への対応（受動喫煙防止）について、資料10により敷地内禁煙の大学方針の提案があり、審議の結果、これを承認した。

なお、学生及び教職員へは、企画戦略会議での議論を受け、喫煙所及び掲示板にポスターを掲示し周知を行っているとの報告があった。

<議事に関連して委員から出された意見>

- ・森田委員から、法律に基づく基準をクリアできる喫煙場所の設置を検討したいが、具体的な判断基準が明確ではないとの発言があり、議長から、現在本学に設置されている喫煙場所で基準をクリアできる場所はないと認識しているとの発言があった。また、手島委員から、「望まない受動喫煙」をなくす、20歳未満の者等は受動喫煙による健康影響が大きいことを考慮するなど改正の趣旨を踏まえ、関係各所に確認し、喫煙場所の設置を認めることになるとの発言があった。

III 報告事項

1 令和元年度第3回企画戦略会議（令和元年6月5日）報告

議長から、令和元年度第3回企画戦略会議(令和元年6月5日)について、資料11により報告があった。

<議事に関連して委員から出された意見>

- ・田中委員から、裁量労働制適用者が休日又は深夜に労働する場合に発生する割増賃金の出所について質問があり、議長から、まだ決まっていないが、部局での負担も検討することになるとの発言があった。また、森田委員から、本当に部局負担になるのか質問があり、手島委員から今年度予算では確保されていないため、財源を工面しなければならず、補正予算など議論いただく必要があるとの発言があった。

2 理事（非常勤）について

議長から、空席になっている学外理事1名については、大学問題に見識のある方を7月1日付け学長特命事項担当（非常勤／週3日）として任命する予定であるとの報告があった。

3 平成30年度卒業・修了者の進路状況について

寺村委員から、平成30年度卒業・修了者の進路状況（5月1日現在）について、資料12により報告があった。

4 各部局における内部統制システムの運用状況について

議長から、各部局における内部統制システムの運用状況について、資料13により内部統制が十分機能しなかったために発生したリスク事案の報告があった。

<議事に関連して委員から出された意見>

- ・原委員から、リスク事案については、どの程度報告する必要があるのか質問があり、議長から、できるだけ報告いただき、共有した方がよいと考えているとの発言があった。

5 ハラスメントの防止及び排除の徹底について

小谷委員から、ハラスメントの防止及び排除の徹底について、資料14により職場におけるパワーハラスメント（優越的言動）の防止対策の法制化について報告があり、部局長においてはハラスメントの防止、報告、調査協力及び排除の徹底について改めて所属教職員へ周知・徹底するよう依頼があった。

<議事に関連して委員から出された意見>

- ・鳥山委員から、部局長が求められる対象について質問があり、後日回答することとした。
- ・日詰委員から、ハラスメントと疑われる事案についてどのような基準で報告するのか質問があり、寺村委員から、現実的な判断になると思うが、ケースバイケースになるので相談いただきたいとの発言があった。
- ・朴委員から、部局の副担当教員についても報告義務があるのか質問があり、小谷委員から、状況に応じて対応いただきたいとの回答があった。

6 平成30年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について

東郷委員から、平成30年度監事業務監査改善要望事項に対する役員会の基本方針について、資料15により報告があった。

<議事に関連して委員から出された意見>

- ・鳥山委員から、産業界、区市町村、同窓会などの学外関係者に対して丁寧な説明及び意見

交換を行うとあるが、どのような状況であるか質問があり、東郷委員から、浜松地区の新大学の名称及び理念等が決まった段階で、フォーラムを開催する予定であること、静岡地区の専門委員会でも計画を立てていただきたいとの発言があった。また、議長から、全学同窓会や支部会議など機会を見つけて説明していきたいとの発言があった。

7 令和2年度施設整備費補助金概算要求事項について

手島委員から、令和2年度施設整備費補助金概算要求事項について、資料16（「素案」は削除）により報告があった。

8 令和元年度国立大学協会第1回通常総会について

議長及び手島委員から、6月11日に開催された令和元年度国立大学協会第1回通常総会について、資料17により、第4期中期目標期間における国立大学法人の教育・研究に関する客観的指標等の在り方について（論点整理）（案）及び国立大学ガバナンス・コード骨子（案）の報告があった。

<委員から出された意見>

- ・田島委員から、会議の議事録については、後日検討内容が分かるように詳細な記載をお願いしたいこと、経営協議会学外委員に利害関係を離れた市民目線の者を入れることを考えていないのか質問があり、議長から意見として承るとの発言があった。

9 国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議について

議長及び手島委員から、6月18日に開催された国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議について、資料18により、国立大学改革方針、学部等連係課程実施基本組織の導入等についての報告があった。

なお、議長から、地域創造学環と関係学部においては、学部等連係課程について議論いただきたいとの発言があった。

IV その他

1 「静岡大学・浜松医大との統合・再編についての川勝県知事、田辺市長の記者会見での発言」問題について【審議事項1と併せて行った。】

田島委員から、「静岡大学・浜松医大との統合・再編についての川勝県知事、田辺市長の記者会見での発言」について、資料19により質問があり、議長等がそれぞれ回答した。

<議長等の回答>

- ・議長から、質問1について、発言者は自分であるとの回答があった。
（質問2については審議事項1に記載）
- ・鈴木監事から、質問4について、質問状にある指摘を受けていないため、答える立場にないとの回答があった。また、昨年度の監事業務監査に記載したとおり、さまざまな意見が交錯しているため、不安を払拭するように丁寧な議論をお願いしたいとの発言があった。
- ・手島委員から、質問5について、文部科学省への事前相談は常々行っているが、口頭または文書において述べたことは無いとの回答があった。また、文部科学省から、本件に関し新聞社より問合せがあったことについて連絡を受けたが、今後、適宜情報提

供する考えであるとの回答があった。

2 大学教育センター科目部等登録について

丹沢委員から、大学教育センター科目部等登録について、資料20により周知・徹底依頼があった。

<議事に関連して委員から出された意見>

- ・近藤委員から、科目部登録は義務であり、全員が相応の-effortを抛出しあい運営しなければならぬため、強く教授会で説明する必要があるとの発言があった。

3 令和元年度静岡大学秋季学位記授与式について

議長から、9月13日(金)に各キャンパスで挙げる令和元年度静岡大学秋季学位記授与式について、資料21により説明があり、祝賀会の関係で静岡キャンパスは開始時刻を11時で調整すること、祝賀会の開催については関係部局で調整いただきたいとの発言があった。

4 令和元年度静岡大学地震防災WEBセミナーの実施について

手島委員から、令和元年度静岡大学地震防災WEBセミナーの実施(6月12日～7月19日)について、資料22により案内があり、各部局の学生及び教職員へ周知するよう依頼があった。

5 その他

丹沢委員から、教育学部が協力している、7月6日に開催の日本平動物園開園50周年記念セミナーについて、席上配布資料により案内があった。

以上